

2013年12月12日

経済経営研究所ディスカッションペーパーに関する申し合わせ事項

経済経営研究所委員会

【掲載資格】

ディスカッションペーパーを掲載できるのは以下の者である。

- ① 経済学部および経営学部の専任教員
- ② 経済学部および経営学部の非常勤講師

ただし、②については経済学部または経営学部の専任教員の推薦を必要とする。

【作成および送付方法】

ディスカッションペーパーへの掲載を希望する者は、以下の手順に従い原稿を作成・送付する。

- ① 帝塚山大学経済経営研究所ディスカッションペーパー執筆要項に従い、論文原稿を作成する。
- ② 経済経営研究所担当事務職員に希望する発行日を連絡し、ディスカッションペーパー番号を受け取る。
- ③ 執筆要項に書かれた原稿の指定箇所に、通知されたディスカッションペーパー番号を記載する。
- ④ 原稿を PDF ファイルに変換する。
- ⑤ 作成した PDF ファイルをディスカッションペーパー番号および論文タイトル、著者名、発行日とともに研究所担当事務職員へ送付する。PDF 以外のファイル形式では受け付けない。また、作成に伴う文字化け等の問題は作成者の責任とし、研究所は関知しない。

【研究所ホームページへの掲載手続き】

- 経済経営研究所長および該当学部の経済経営研究所委員1名が、提出原稿が掲載要件を満たしているかどうかを確認する。
- 承認された原稿については、研究所担当事務職員が PDF ファイルをディスカッションペーパー番号と論文タイトル、著者名、発行日とともに学長室へ送る。

以上

2013年12月12日

経済経営研究所発行ディスカッションペーパーの執筆要項

経済経営研究所委員会

以下の形式に従って原稿を作成すること。なお、以下で規定されていない点（使用するフォントや1頁の行数など）はすべて執筆者の自由とする。

- (1) ファイル形式は PDF とし、ファイル容量は 5MB 以下とする。
- (2) 用紙サイズは A4 とする（頁数の制限はない）。
- (3) 和文、英文とも横書きとする。
- (4) 本文で使用するフォントサイズは、和文の場合、原則として 10.5 ポイントとする。英文の場合は、原則として 10.5 ポイントまたは 12 ポイントとする。
- (5) 指定されたフォーマットに従い作成した表紙を付ける（詳細は次ページを参照）。
- (6) 英文以外の外国語で執筆した場合には、表紙に原題に加え英文のタイトルをその下に追記し、（表紙の）氏名と所属は英文で記載する。
- (7) 表紙から数えて2頁目を「1」とした通し番号を、2頁目以降の各頁の下中央に付記する。
- (8) 注は、本文中に 1) のように番号をいれ、脚注とする。
- (9) 参考文献（引用文献を含む）は、文末に一括して記載する。

注意：必ず、シリーズ番号を経済経営研究所担当事務職員に問い合わせ、指定された番号を該当箇所に記載すること。また、指定されたファイル形式である PDF には、執筆者が変換して提出すること。経済経営研究所では作成された PDF の文字化け等の誤りには責任を持たない。

表紙のフォーマット

※タイトルを英文にする場合は、氏名・所属も英文にすること。

※シリーズ番号(No. XX)は、経済経営研究所担当事務職員に問い合わせ、指定された番号を記載すること。

タイトル

サブタイトル (フォントサイズ 16pt)

氏 名 (フォントサイズ 14pt)

所 属 (フォントサイズ 12pt)

2013 年 1 月 (フォントサイズ 12pt)

※タイトルが英文の場合は、「January 2013」とする。

Tezukayama University
Research Institute for Economics and Business
7-1-1 Tezukayama, Nara 631-8501, Japan